

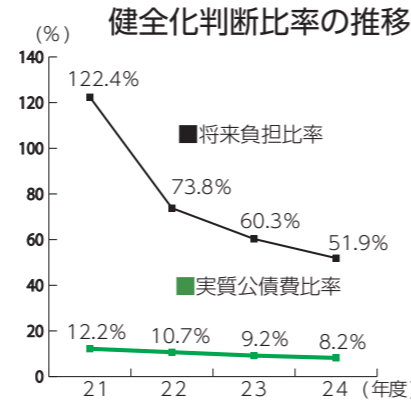


市の財政健全化判断比率を公表します

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づき、平成24年度の健全化判断比率および資金不足比率を公表します。

平成24年度決算に基づく健全化判断比率・資金不足比率

指 標	田村市の比率	⑥早期健全化基準
①実質赤字比率	—	12.83
②連結実質赤字比率	—	17.83
③実質公債費比率	8.2	25.0
④将来負担比率	51.9	350.0
⑤資金不足比率	—	20.0



●各指標の解説

①実質赤字比率	一般会計等（田村市では一般会計・授産場事業特別会計・診療所事業特別会計）の実質赤字比率です。 ※対象となる会計はすべて黒字であり、実質赤字比率は算定されません。
②連結実質赤字比率	すべての会計（一般会計等・公営事業会計（田村市では国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・後期高齢者医療特別会計・田村地方介護認定審査会特別会計・公営企業会計））の実質赤字比率です。 ※対象となる会計はすべて黒字であり、連結実質赤字比率は算定されません。
③実質公債費比率	公債費や公債費に準じた経費の比重を示す比率です。 ○18%以上になると地方債の発行に県知事の許可が必要となります。 ○25%以上になると一部の地方債を発行できなくなります。 ○35%以上になるとほとんどの地方債を発行できなくなります。 ※前回算定値（平成23年度：9.2%）と比べると、1.0ポイント下がりました。 地方交付税・特別会計繰入金の収入増により、比率が良化したものと考えられます。
④将来負担比率	地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債をとらえた比率です。 ※前回算定値（平成23年度：60.3%）と比べると8.4ポイント下がりました。 債務負担行為に係る支出予定額の減少や関係一部事務組合における地方債残高の減少などにより、比率が良化したものと考えられます。
⑤資金不足比率	公営企業ごとの資金不足の比率です。 ※すべての公営企業において資金不足額、資金不足比率はありません。
⑥早期健全化基準	財政の早期健全化を図ることとなる基準を示し、この数値以上になると財政健全化計画の策定などが義務付けられます。

なお、福島県市町村財政課ホームページには県内各市町村の指標が掲載されています。
<http://www.pref.fukushima.jp/shichousonzaisei/>

野球協会長杯で都路支部が優勝



第6回田村市野球協会長杯選抜大会が滝根運動場で開かれ、各支部の代表5チームがトーナメント戦を行いました。決勝戦は8月4日に行われ、白熱した試合が展開されました。
優勝・都路支部（写真左）、準優勝・船引支部（写真右）

移地区で安全運転を呼びかけ

田村地区交通安全協会移分会と船引町交通安全母の会移分会の約30人が8月25日、北移字六平沢地内で交通安全テント村を行いました。警察署にも協力いただき、運転者にチラシなどを配って安全運転を呼びかけました。また、テント村に先立って、田村地区交通安全協会移分会が地域内のカーブミラーを清掃しました。



中学校駅伝で健脚を競う



田村支部中学校駅伝競走大会が9月6日、市陸上競技場で開かれました。初秋の田村路で健脚を競い、男子は船引A、女子は三春Aが優勝し、県大会出場を決めました。

- 男子・①船引A（糀田健司、玄葉隆太郎、小石沢皓人、猪狩佑太、傳住優大、渡辺龍平）
57分18秒②三春A③常葉A④船引B⑤小野A⑥船引南A
- 女子・①三春A 44分21秒②船引A③大越A④船引南⑤常葉A⑥三春B

万が一に備える自衛消防

第5回田村地方自衛消防操法大会が9月12日、市運動公園駐車場で開かれ、各事業所が訓練の成果を披露しました。

- 3人操法・1号消火栓（参加13チーム）
最優秀賞 田村市役所2階
- 2人操法・2号消火栓（参加6チーム）
最優秀賞 田村市常葉行政局
- 2人操法・消火器（参加18チーム）
最優秀賞 田村市滝根行政局

